



更別小学校学習発表会



更別幼稚園保育発表会



上更別小学校・上更別幼稚園
合同学習発表会



今月の主な内容

- ◆ **特集** 冬の暮らしを支えます 村の除雪作業 P 2～4
- ◆ 村の歴史が映った貴重な写真を募集します P 5
- ◆ ご功績をたたえて P 6～7
- ◆ 村のわだい P 10～11
- ◆ 村からのお知らせ P 12～13
- ◆ 公共施設などの年末年始業務予定 P 17

表紙の風景

11月、村内の幼稚園や小学校で発表会が行われ、子どもたちがこの日のために練習を重ねた成果を披露。その一生懸命な姿に、会場に足を運んだ保護者や地域のみなさんからは温かい拍手が送られました。

村の除雪作業

寒さが日ごとに厳しくなり、雪が本格的に降る季節になりました。村では冬の生活道路を確保し、みなさんの生活を支えるため除雪体制を整えています。しかし、迅速で効率的な除雪作業を行うためには、地域にお住まいのみなさんの協力が欠かせません。

一人ひとりがマナーを守り、冬の暮らしを快適に過ごせるようにしましょう。

今月号では、除雪路線や出動内容などについてお知らせします。除雪作業へのみなさんのご理解とご協力をお願いします。



除雪の基準



作業開始は

安全確保を優先

除雪車の出動は10センチ相当の積雪を目安としています。しかし、事故防止のため日中は積雪量が10センチに達しても、降雪状態を見ながらすぐに作業を開始せず、翌日の午前3時30分頃から通学・通勤の時間に間に合うように行います。

除雪は市街地の

優先道路から

大雪の場合は、最初に更別市街と上更別市街の1次路線から除雪を始めます。

農村部は1次、2次、3次路線の順に除雪を始め、並行して市街地の仕上げ作業を行います（路線区分は3ページ、4ページをご覧ください）。

乗用車が通行できる積雪量のときは、路線順に関係なく効率的な順番で作業を行います。

大雪の場合は直ちに

1次路線から除雪

乗用車が走れなくなるほどの大雪の場合は、日中であっても直ちに1次路線の除雪を開始します。ただし、2次路線・3次路線は翌日の通常開始時間から実施します。

吹雪などで視界が悪くなった場合は、除雪車の事故防止のため天候が回復するまで作業を遅らせることがあります。

雪捨て場は

村内2か所に設置

住宅敷地内の雪の排雪場所は、更別・上更別地域にそれぞれ1か所ずつあります。

更別地域は東15号沿いの南4線〜5線間、上更別地域は上更別墓地北側の道道沿いです（3ページの路線図でご確認ください）。



除雪の注意点



除雪車に近づかない

作業中の除雪車は何度も前進や後退を繰り返すことがあるため、車両の前後を横切ったり、通り過ぎた直後に道路を渡らないでください。

自動車の運転中に対向車線から除雪車が近づいたときは、通り過ぎるまで車を停止してください。

駐車場には

隅から順に停める

車が分散して駐車していると、その間を縫うように除雪を行うため作業の効率が悪くなります。

降雪が見込まれているときに公共施設の駐車場へ車を止める場合は、隅から順に停めてください。

雪を路上に出さない

市街地の除雪では、歩道を小型ロータリー車で、車道を除雪トラックまたはグレーターで雪を道路の片側に寄せ、ロータリー車で排雪します。

除雪車が通る前に自宅敷地内の雪を道路に投雪すると、車両の通行に支障が出たり、ハンドルをとりられ交通事故の原因となる可能性がありますので、雪を路上に出さないでください。

除雪する歩道に

雪を積まない

ロータリー車での除雪が困難になり、作業が遅れる場合がありますので、歩道に雪を積まないでください。

路上駐車をしない

除雪車が路上駐車車両の車両に接触しないように慎重に通過するため、作業全体が遅れるばかりか、きれいに除雪ができず多くの方に迷惑がかかりますので、路上駐車はしないでください。



農村部除雪路線図

1次路線 2次路線
3次路線 国道・道道



更別村 75年史

村の歴史が映った 貴重な写真を募集します



昭和青年団共同畑春起こし(昭和16年)



秋の手亡脱穀風景(昭和26年)



良興寺での保育所開所式(昭和28年)

(上の写真は、平成9年に『更別村史続編』を発刊した際に村民のみなさんから提供いただいた写真です)

更別村史編さん委員会では『更別村75年史』の発刊に向けて準備を進めています。村民のみなさんの視点で、村の歴史の一端が映っていると思われる写真を募集します。

応募いただいた写真は、写真の内容により、村史本文に掲載するほか、更別村75年史内の「私の歴史写真(仮題)」ページに掲載されます。

募集する写真

村の歴史の一端が記録されている写真(元号、年を問わず、更別村内での写真に限ります)

- 街並み ●風景 ●イベント ●行事 ●生活 ●交通 ●農作業 ●工場などの作業 ●商店の様子
- 学校や幼稚園の様子 ●災害 ●事件 ●事故 ●その他、村の歴史写真

※子どもやご家族のポートレートのような写真は除きます。

※村史に掲載する場合は、提供者の氏名と説明文を添えます。

※写真はプリントされたもので、A4サイズまでとします。

※応募いただいた写真を使用する権利は、村及び村史編さん委員会に帰属します。村史本文、村史の特設ページに掲載のほか、村発行の刊行物に掲載される場合があります。

応募に関する確認事項

- 写真掲載の判断は、村史編さん委員会が決定します。
- 掲載する際の配置、大きさ、説明文なども同様です。
- 複製の後、早期にお返しします。
- 写真の提供による謝礼はありません。
- 募集期間は令和3年9月までとします。

ご不明な点がございましたら、村史編さん担当までお問い合わせください。

●問い合わせ

役場総務課村史編さん担当 ☎52-2111(内線285)

◆回答

村民バスについては、いただいたご意見やアンケート結果を踏まえて、利便性の向上に向けた検討を進めてまいります。農村地区・上更別区にお住まいの方は、ご自宅前から市街地の主要施設前までの移動にご利用いただける予約運行型タクシーの実証運行(無料)を12月27日まで行っておりますのでご利用ください。

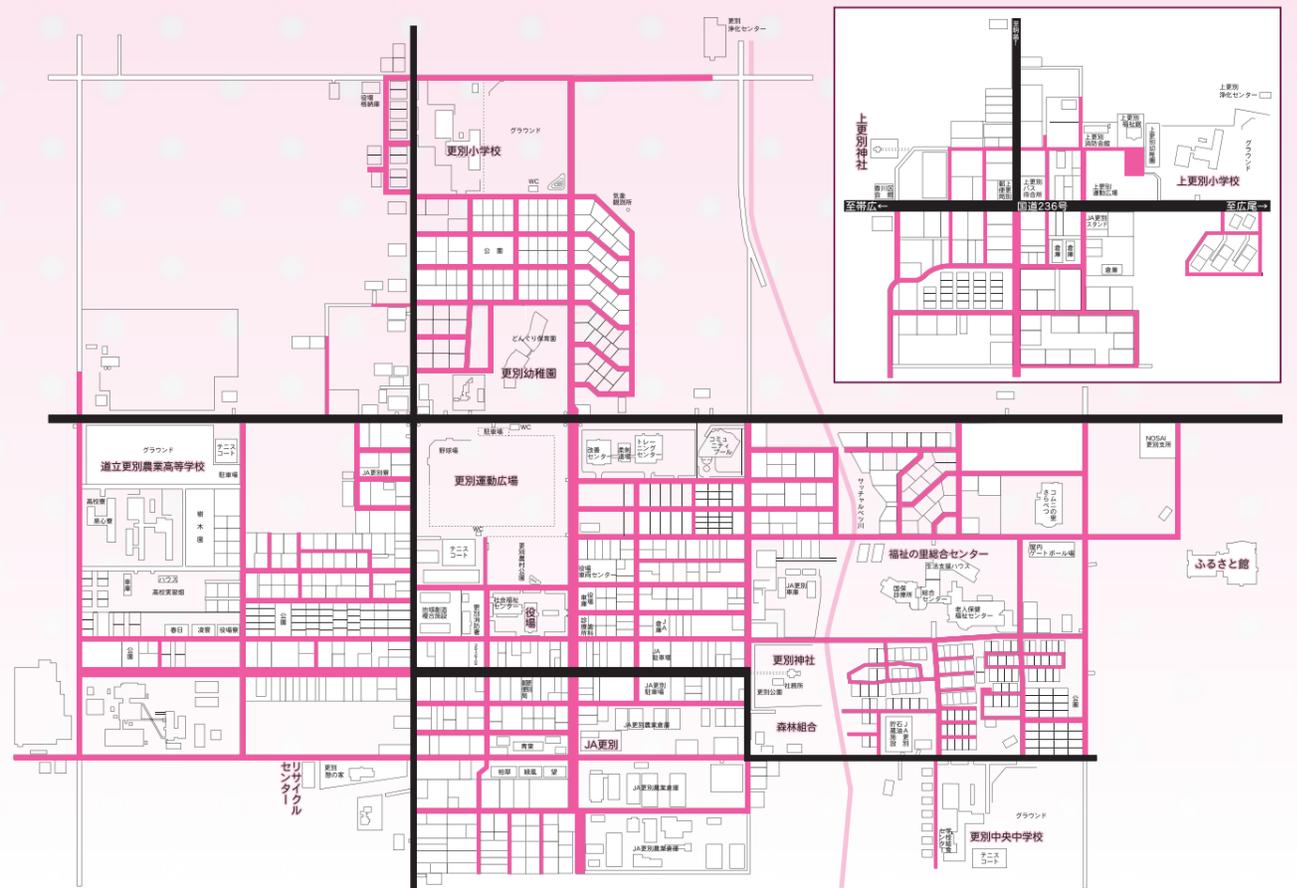
また、「集える場所」について、熱中食堂・カフェを整備し運営委託しておりますが、営業日が少なくご不便をおかけしております。営業日の拡大に向けて努力するとともに、気軽にくつろげる場の充実・整備を含めて検討してまいります。

●問い合わせ

役場企画政策課地域開発係

☎52-2114

市街地除雪路線図



1次路線 国道・道道

除雪に関するお願い

積雪状況によっては作業に遅れが出ます

「積雪量が多い」、「雪が湿っている」などの原因で作業に遅れが出る場合は、1車線分の除雪となることがあります。

歩道側に一度雪を集めます

市街地を除雪する際、雪を歩道側に集めてから排雪します。住宅の出入り口が道路に面している方はご理解願います。

除雪後の支障箇所を

「ご一報ください」

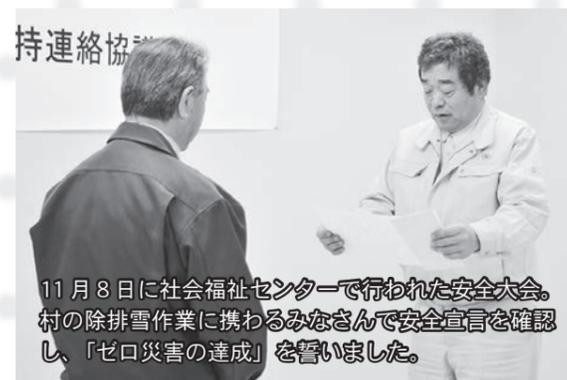
除雪車が通った後、吹雪などによる吹き溜まりなど、交通に支障がある箇所を見つけた際には役場へ連絡願います。

除雪に関するご意見をお待ちしています

除雪に関するご質問・ご意見は役場まで連絡願います。

●問い合わせ

役場建設水道課道路維持車両係 ☎52-5200



11月8日に社会福祉センターで行われた安全大会。村の除排雪作業に携わるみなさんで安全宣言を確認し、「ゼロ災害の達成」を誓いました。

声のテーブル

「広聴ハガキをいただきました」

◆質問・意見

「村内を周遊するバス」や「気軽に集える場所」など、村民バスを利用して街に外出するお年寄りの方が、滞在時間を楽しめる仕掛けがあればと思います。

日本農林漁業振興会会長賞

渡 基文さん(平和区)

農 林水産省など主催の第58回農林水産祭で、渡基文さんが農産・畜産部門の日本農林漁業振興会会長賞を受賞しました。

農林水産祭は、国民の農林水産業と食に対する認識を深めるとともに、農林水産業を営む方の技術改善・経営発展への意欲を高めるため、昭和37年から開催。天皇杯、内閣総理大臣賞、同会長賞の3賞は、過去1年間の農林水産祭の表彰行事で農林水産大臣賞を受賞した方の中から選ばれます。



11月14日に明治神宮会館(東京都)で開催された農林水産祭式典に参加され、「祭典の伝統を感じ、緊張しました」と式の様子を振り返り、「日頃の農作業では作物の状況をよく観察し、適切な時期に作業することを心がけています。そして先輩方や友人との情報交換を大切にしていきます。周りの環境に恵まれ、名誉ある賞をいただくことができ感謝しています」と受賞の喜びを話す渡さん。

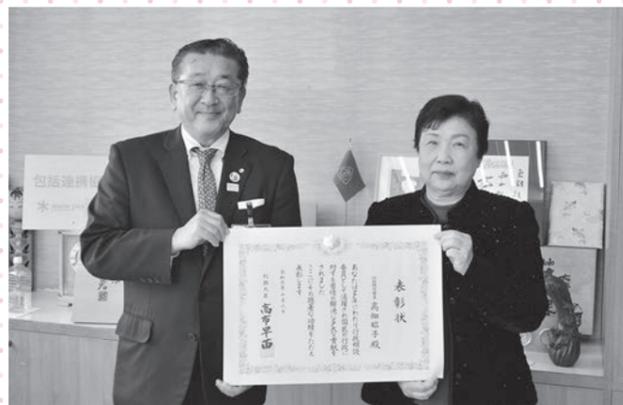
今 後の展開については、「天候に左右されない畑づくりを心がけ、ドローンやICT(情報通信技術)など農作業の省力化に実用性のありそうな技術を積極的に試していきたいです」と話してくれました。

総務大臣表彰

高畑 昭子さん(錦町)

国 の行政などに関する苦情や意見、要望などを受け付け、その解決や実現の促進を図る行政相談委員。本村を担当する高畑昭子さんが総務大臣表彰を受賞しました。

高畑さんは、平成15年に行政相談委員を委嘱されて以来、地域課題の解決に尽力されています。また、更別中央中学校などで「行政相談出前教室」を開催。子どもたちへ行政相談制度を周知するとともに、子どもたちの意見や要望などを受けた改善活動にも取り組まれています。



11月5日に役場を訪れ、西山村長に受賞を報告。高畑さんは委員を引き受けた頃を振り返り、「専門的で驚いたのを覚えています。先輩方の活動を見よう見まねで取り組んできました」とのこと。印象に残っている活動として、路線バスの経路変更や通学路の側溝へのフェンスの設置を挙げ、「何か役に立ちたいという思いで取り組んできました。細かいことから何でも相談できる人として声をかけてもらうことが多くなり活動のしがいがあります」と受賞の感想を話し、西山村長は「大変喜ばしいこと。これからも村民と行政をつなぐかけ橋として活躍を期待しています」と語りました。

本 村では、行政相談所を左記のとおり開設していますので、お気軽にお立ち寄りください。

- 開設日時 毎月第4木曜日 14時00分～16時00分
- 場所 社会福祉センター応接室

厚生労働大臣表彰

平出 隆昭さん(若葉町)

村の国民健康保険運営協議会委員として、国民健康保険の健全な運営のために貢献された平出隆昭さんが厚生労働大臣表彰を受賞しました。

平出さんは昭和57年に歯科医師として村歯科診療所に着任。平成31年3月まで所長を務め、本村の医療を支えるかたわら、36年間にわたり国民健康保険運営協議会委員を務められ、制度の運営などに助言をいただけてきました。

11月8日に役場で伝達式が行われ、平出さんは「名誉ある表彰をいただき嬉しいです。今後も村のために力になれば」と話してくれました。



帯広税務署長表彰

太田 智範さん(本町)

e-Taxの利用促進をはじめ税務行政に多大な貢献をされたとして、帯広地方法人会更別地区会副会長の太田智範さんが令和元年度帯広税務署長表彰を受賞しました。

更別地区会では、適正な納税のために、帯広税務署の職員を講師に招いて軽減税率やe-Taxなどの税務研修会を開催しているほか、社会貢献活動として毎年植樹を実施しています。

太田さんは、「社会のために貢献するという気持ちを常に持ち、今後も活動を続けていきたいです」と受賞の感想を話してくれました。



左から桑原所長、若園代表理事組合長、西山村長

日赤献血功労表彰

JAさらべつ

継続して献血に協力された団体への献血功労表彰で、JAさらべつが「日本赤十字社北海道支部長感謝状」を受賞しました。

JAさらべつは、平成26年度より本所前駐車場で移動献血車ひまわり号での献血を実施しています。

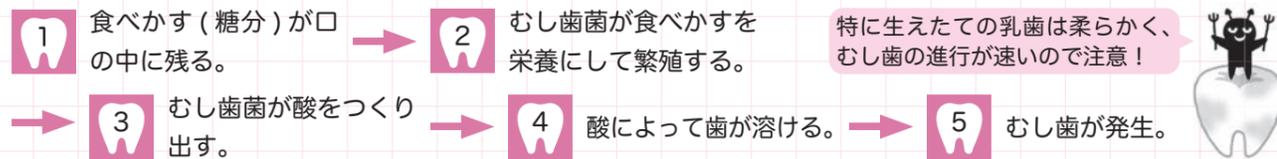
11月22日に西山村長から若園則明代表理事組合長へ感謝状を伝達。同席した北海道赤十字血液センター帯広出張所の桑原昭所長より本村の献血率が十勝管内の町村で最も高いことが紹介され、西山村長は「献血に協力いただき感謝します。村としても今後とも協力していきます」と述べ、若園代表理事組合長は「名誉ある賞をいただき感謝します。今後も変わらず協力して献血に取り組めます」と話していました。

子どもの歯の健康について～むし歯予防のポイント～

生えたばかりの赤ちゃんの歯は真っ白でとてもキレイです。できれば一生、健康でキレイな状態を維持したいですね。しかし、成長するにしたがって、甘いものを欲しがったり、歯みがきを嫌がったり、歯の健康を維持することが難しくなってきます。そこで今回は、子どもの歯をむし歯から守るポイントについてお話しします。

むし歯のでき方

むし歯は突然できるものではありません。健康な歯がむし歯になるまでには、5つの段階を踏んでいきます。



「乳歯はむし歯になっても、永久歯に生え変わるから大丈夫」と安心していませんか？

乳歯はいずれ永久歯に生え変わるとはいえ、乳歯のむし歯を放置してはいけません。

【乳歯がむし歯になることで生じる影響】

- ①歯が痛むことにより食べ物をしっかりかむことができず、成長・発達に必要な栄養の吸収が悪くなるほか、あごの成長に悪影響を及ぼす。また、脳への血流量が減り、集中力の低下や落ち着きのなさにつながる。
- ②乳歯が早く抜けると、永久歯の歯並びが悪くなる。
- ③むし歯により乳歯の根っこが炎症を起こしていると、永久歯が茶色く変色したり、むし歯の状態で生えてくる。
- ④乳歯がむし歯だと、永久歯もむし歯になりやすい。

おとなも同じ！むし歯予防のポイント！

むし歯は予防するためには、上記「むし歯のでき方」の段階の途中で原因になるものを取り除くことが大切です。

- ①食べ物対策：糖分が多く、歯にくっつきやすいおやつは避ける。
- ②むし歯菌対策：食事・おやつ後は歯みがきをする。
- ③歯質対策：歯科医院でフッ素塗布をしたり、フッ素入りの歯みがき粉を使用する。
- ④定期的に歯科検診を受ける。

お知らせ

就学前までのお子さんの歯科検診・フッ素塗布は、今年度から個別検診になりました。フッ素カードの対象月に歯科診療所(☎52-2128)に予約の上受診してください。



●問い合わせ 役場子育て応援課母子保健係 ☎53-3700

特定不妊治療費を助成しています

村では、特定不妊治療(体外受精・顕微授精)を受けている方に対し、保険診療適用外となる治療費の一部を助成しています。

対象者

- 夫婦のいずれかが更別村に住所を有しており、治療を受ける妻の年齢が43歳未満の方
- 夫婦とも村税や村の税外徴収金に滞納がない方
- 同一の治療に対して他の市町村から同様の給付を受けていない方

対象となる治療

- 北海道知事が指定する指定医療機関や、それと見なされる医療機関で受けた治療
- 夫婦以外の第三者から精子・卵子・胚の提供による代理母などのものは対象外です。
- 男性特定不妊治療(単独での助成は不可)

助成額と回数

- 1回20万円を上限とします。
- (治療内容によっては1回10万円を上限とします)
- 1回の治療に要した費用が上限額に満たないときは、その治療に要した額となります。

問い合わせ

役場子育て応援課母子保健係

☎53・3700

助成の申請

●治療が終了した年度内に役場子育て応援課へ申請してください。

申請する際に必要なもの

- ①申請書(子育て応援課窓口にあります)
- ②指定医療機関等証明書
- ③北海道特定不妊治療費助成事業指令書の写し(北海道の助成を受けた方のみ)
- ④治療費の領収書の写し
- ⑤銀行の口座がわかるもの
- ⑥印鑑



水道が凍ったときは 村の指定給水工事事業者へ

これから寒さの厳しい冬がやってきます。長期間外出するときは「水落とし」をしましょう。もしも水道が凍結したときは、村の指定給水工事事業者にご連絡ください。

更別村指定給水工事事業者

- (株)更別企業 ☎52-3183
- 西田鉄工所 ☎52-2064
- (株)ヤマジョウ ☎52-2036

※解冻に要する費用などは自己負担です。
※上記以外にも指定事業者があります。詳しくは役場までお問い合わせください。

●問い合わせ 役場建設水道課上下水道係 ☎52-5200

冬休みの自由研究に いかがでしょうか

冬休み夢ん子工作教室では「ハーバリウム」を作ります。

ハーバリウムとは、花などをビンに入れてオイルで浸したもので、お部屋を華やかに彩ります。自分だけのハーバリウムを作ってみませんか？

- 日時 12月27日 13時30分～15時30分
- 場所 農村環境改善センター創作実習室
- 対象 村内にお住まいの小学生
※1・2年生は保護者同伴でお願いします
- 材料費 500円
- 定員 15名(先着順)
- 締切 12月20日まで
- 申込・問い合わせ 教育委員会事務局社会教育係 ☎52-3171



11/19 艶のある歌声に酔いしれる
さらべつ音楽祭が開催

さらべつミュージックサービス主催の「さらべつ音楽祭」が社会福祉センターで開催されました。今年、クールファイブの宮本悦朗さんと演歌歌手の大石まどかさんが登場し、宮本さんは「長崎は今日も雨だった」など、大石さんは「愛しの函館」などを披露。また、木山卓也さん（更別東区）が「十勝トラン音頭」を披露したほか、宮本さんのコーラス付きで「そして神戸」を歌唱。観客からは絶えず合いの手が送られ、会場は大いに盛り上がりました。



11/19 こころのSOSに気づくために
こころの健康づくり講演会が開催

老人保健福祉センターで、帯広協会病院総合診療科の堀哲也先生を講師に、「働き盛り世代のうつ病予防とサポートについて」と題した講演会が開催されました。堀先生は、最近注目されている視点として「従業員エンゲージメント（仕事に対する理解度や共感度、行動意欲）」を挙げ、組織への自発的な貢献意欲を持続できる環境がうつ病予防につながると解説しました。講演会に足を運んだみなさんは、心の健康を保つためのポイントを確認しました。



11月14日、村内の幼稚園、小・中学校でふるさと給食が実施され、さらべつ和牛を使ったハンバーガーが提供されました。ふるさと給食は、子どもたちに地元の食材に親しみを持つてもらおうと、村で生産される作物の収穫時期に合わせて実施。さらべつ和牛をハンバーガーにして提供するの今回が初めて。この日訪ねた上更別小学校の教室では、「いただきますー」の声とともに頬張る子どもたち。調理員さんが1つひとつ手作りしたハンバーガーを笑顔で味わっていました。



11/24 支え合い元気な村に
ふれあい広場が開催

老人保健福祉センターで村社会福祉協議会主催の「ふれあい広場 2019 さらべつ」が開かれました。会場では、ノンフィクションライターの中澤まゆみさんを講師に「人生100年時代！～知っておきたい成年後見制度や介護保険について～」と題した講演会を開催。また、村内で福祉活動に取り組む団体のリサイクルバザーや喫茶コーナーなどイベントが多数催されたほか、昼食としてさらべつさんうどんが振る舞われ、多くの来場者でにぎわっていました。



11/20 法律をより身近なものに
模擬裁判体験授業が実施

更別中央中学校の3年生が模擬裁判を体験しました。講師に釧路地方検察庁帯広支部の検事を招いて実施され、コンビニエンスストア強盗致傷事件を題材に、生徒が裁判官、検察官、弁護士、被告人、被害者の役になって裁判の流れを体験。また、傍聴した内容を参考に、グループで有罪か無罪かを議論し発表しました。裁判長役を務めた本多永梨佳さんは「証人尋問が簡潔に述べられるなど、厳粛な雰囲気が感じられました」と感想を話してくれました。



11/7 色とりどりに心を込めて
手作りのひざ掛けをプレゼント

村内で活動しているパッチワークサークル「コットンママ」が手作りのひざ掛けをコムニの里さらべつへプレゼントしました。コットンママでは、コムニの里施設内に季節感を大切に作品を毎月展示しており、施設長の萩原悦子さんは「施設利用者の外出や通院などに重宝します」とお礼の気持ちを話し、コットンママ代表の栗田光枝さんは「喜んでいただけて嬉しいです。今後も協力できることがあれば」と話していました。



10/31 トリック オア トリート！
夢ん子ハッピーハロウィンが開催

農村環境改善センターで夢ん子ハッピーハロウィンが開催され、子どもたちと保護者61名が参加しました。会場に集まった子どもたちは、スタンプラリーに挑戦。用意された5つのゲームをクリアして、嬉しそうにスタンプとお菓子を受け取っていました。また、国際交流員のキャッツァーさんが英語絵本の読み聞かせを行ったり、景品が当たるビンゴゲームも開かれ、年に1度のイベントを満喫していました。

村からのお知らせ

Information from the Village



各種アイコンの説明

📣 = お知らせ 🏠 = 健康・福祉 👤 = 募集 💰 = 税金 📖 = 国民年金

📅 とき 📍 場所 🎯 対象 💰 料金
📄 定員 📄 申し込み 📞 問い合わせ
☎ 電話番号 📠 ファクス 📧 メールアドレス

行政に対するご意見やご要望などを、ハガキ・Eメールなどでお寄せください。
※ハガキは3か月ごとに広報紙へ折り込みしています。

⑥ 除雪作業中は、雪を飛ばす方向に人や車、建物がないことを確認しましょう。また、除雪機の周りには絶対に人を近づけないようにしましょう。

問 除雪機安全協議会
(一般社団法人日本農業機械工業会内)
☎ 03・3433・0415

知ってますか？
「苦情審査委員」制度
北海道が行った業務や制度の内容を審査する「北海道苦情審査委員」制度があります。みなさんの利害に関わる苦情を苦情審査委員に申し立てできます。苦情審査委員が、公正で中立的な立場から道の関係機関に対して必要な調査などを行います。審査の結果、業務の不備や制度の問題があるときは、是正や改善を求めます。個人情報保護の保護にも十分配慮します。

苦情申し立ての窓口は、道庁の「道政相談センター」か各総合振興局（振興局）の総務課です。苦情申立書の付いたリーフレットを用意しているほか、ホームページでも申立書をダウンロードできます。苦情申立書に必要な事項を記入し、提出してください。

問 北海道総合政策部知事室
道政相談センター
☎ 011・204・5523
十勝総合振興局総務課
☎ 27・8502

健康・福祉

おたふくかぜ（流行性耳下腺炎）の予防接種について

おたふくかぜは、ムンプスウイルスにより感染し、潜伏期間は2〜3週間で、発熱・頭痛、耳下腺の腫れなどの症状がでます。腫れは7〜10日で軽快します。腹痛、頭痛、精巣の腫れを起した場合は、無菌性髄膜炎、精巣炎などの合併症や、難聴などの後遺症により日常生活に影響を及ぼすことがあります。

おたふくかぜの予防接種は任意接種ですが、村で費用助成をしております。母子健康手帳で確認をお願いします。

毎週木曜日の13時30分〜14時00分、16時00分〜16時30分

所 国民健康保険診療所
☎ 52・2301

※接種を希望する3日前の月曜日（祝日のときは、直近の金曜日）までに予約をお願いします。

● 無料（村が助成します）
● 接種回数
2回

☎ 53・3700

問 役場子育て応援課母子保健係
(1回目から2〜4年空ける)
☎ 53・3700

お知らせ

新しいごみ処理施設の 基本構想策定について

新中間処理施設整備基本構想は、本村のごみを共同処理している十勝圏複合事務組合のごみ処理施設の更新に向け、整備の基本となる方向性を示すものです。組合では、基本構想の策定にあたりパブリックコメントを実施します。

基本構想の原案は、組合ホームページのほか、役場住民生活課でもご覧いただけます。また、住民説明会の開催も予定していますので、左記ホームページをご確認ください。

● 意見募集期間
12月20日（金）〜令和2年1月20日（月）必着

● ホームページ
<http://www.tokachikenhokkai.do.jp/efort/index.html>

問 十勝圏複合事務組合くりりんセンター
☎ 37・3550

雇用保険は、失業中の生活を心配せずに仕事探しに専念し、1日も早く再就職していただくために失業等給付を支給することを目的とした制度です。

**雇用保険 正しい受給で
確かな就職**

「国の教育ローン」は、高校・大学などへの入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

● 融資額
お子さん1人につき350万円以内

● 金利（令和元年11月1日現在）
年1・66% 固定金利

※母子家庭の方などは年1・26%

☎ 23・8296

また、雇用保険は、労働者と事業主のみなさんに納めていただいた保険料と、国民のみなさんからの貴重な税金によって運営されています。

ところが、働いている事実を申告しないなど偽りまたは不正な手段により、基本手当、特例一時金などの支給を受け、または受けようとするなど不正受給が後を絶ちません。

一部の受給者によって不正な受給が行われることは、雇用保険制度の健全な運営を阻害することになりかねません。

もし不正受給をすると、最大で不正に受給した金額の3倍に相当する金額を納めなければならぬなど、大変厳しい処分を受けることとなります。

雇用保険制度を正しく理解して、不正受給を未然に防ぎ、「正しい受給」にご協力ください。

問 ハローワーク帯広
☎ 23・8296

「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)の案内

「国の教育ローン」は、高校・大学などへの入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

● 融資額
お子さん1人につき350万円以内

● 金利（令和元年11月1日現在）
年1・66% 固定金利

※母子家庭の方などは年1・26%

厚生労働省や日本年金機構では、電話でみなさんの口座番号、暗証番号、マイナンバーなどをお聞きすることはありませぬ。このような電話があっても、口座番号など個人情報を教えることのないようご注意ください。

募集

自衛官募集のお知らせ

募集項目	自衛官候補生 (男・女)	試験日
受付期間	令和2年 1月22日(水)まで	
	【帯広会場】 1月27日(月) ~1月31日(金)	

※自衛官候補生の応募資格
18歳以上33歳未満の方
問 自衛隊帯広募集案内所
☎ 23・8718

国民年金

詐欺にご注意ください！

今年10月より始まった年金生活者支援給付金制度に便乗し、厚生労働省、日本年金機構または市区町村の職員を名乗る者から「年金生活者支援給付金の振込口座が使えないため新しい口座番号、暗証番号、マイナンバーを教えてください」という不審な電話がかかってきた事例が報告されています。

● 返済期間
15年以内

※母子家庭の方などは18年以内

● ホームページ
「国の教育ローン」で検索
問 教育ローンコールセンター
(ナビダイヤル)
☎ 0570・008656
または
☎ 03・5321・8656

正しい操作で安全な 除雪！

毎年、雪の季節になると、除雪機による事故が多発しています。除雪機を使うときは、次の点に注意して操作しましょう。

- ① 作業を行う前に、必ず取扱説明書をよく読んで、正しい使い方を理解しましょう。
- ② 安全装置が正しく作動しない状態では使用しないようにしましょう。また、デッドマンクラッチを意図的に無効化したり、故障を放置したまま使用しないようにしましょう。
- ③ 雪詰まりを取り除くときは、必ずエンジン停止し、回転部が完全に停止してから雪かき棒を使って行いましょう。
- ④ 回転部に近づくときは、必ずエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから作業を行いまししょう。
- ⑤ 後進するときは、転倒したり、挟まれたりしないよう、足元や後方の障害物に十分注意しましょう。

税金

確定申告のお知らせ

平成31年・令和元年分の確定申告についてお知らせします。
日 令和2年2月17日(月)から3月16日(月)まで

● 相談受付時間
平日の9時00分〜16時00分

所 帯広税務署
(帯広市西5条南8丁目 帯広第2地方合同庁舎)

※申告書の作成には時間がかかりますので、なるべくお早めに確定申告会場へお越しください。会場の混雑状況により受付を早めに締め切ることがあります。

※申告に関する質問や必要な書類の確認などは、お電話でも問い合わせできます。

問 帯広税務署
☎ 24・2161

村税納期限のお知らせ

村民税第4期、国民健康保険税第6期の納期限は12月20日(金)です。

納税には便利で確実な口座振替をご利用ください。

問 役場住民生活課住民税係
☎ 52・2112

出産前後の保険料が 免除されます！

平成31年2月1日以降に出産をした方が対象となり、出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間の国民年金保険料が免除になります。届出は出産予定日の6か月前からできますので、お早目の届出をお願いします。

問 帯広年金事務所
☎ 25・8113
役場住民生活課戸籍窓口係
☎ 52・2112

令和元年度

文化賞・スポーツ賞等 表彰式

「文化の日」の11月3日、文化・スポーツ活動の振興に貢献された方や、優秀な成績を収めた方の功績をたたえる『更別村文化賞・スポーツ賞等表彰式』が行われました。

式典では、荻原教育長が受賞者へ表彰状と記念品を贈り、「受賞されたみなさまは、永年にわたり各分野で村民の活動を支え、その発展に寄与されてきました。これまでのご努力とご尽力に感謝と敬意を表します」とあいさつ。

続いて、来賓の西山村長が「日頃の活躍の様子を聞き、大変嬉しく思っています。村の子どもたちとともに歩んでくれていることに感謝します」と受賞者の功績をたたえ、高木村議会議長は「保護者などと協力して選手・団員を育成し、スポーツの振興に貢献されてきました。永年の活動と実績に敬意を表します」と祝辞を述べました。

スポーツ奨励賞

酒井 正明 さん

多年にわたり更別水泳少年団の指導者として卓越した指導力を発揮し、多くの優秀な団員を育成するなど村のスポーツ振興に貢献した功績。



スポーツ奨励賞

石塚 友 さん

多年にわたり更別中央中学校バレーボール部の指導者として卓越した指導力を発揮し、多くの優秀な部員を育成するなど村のスポーツ振興に貢献した功績。



更別村農村環境改善センター図書室だより

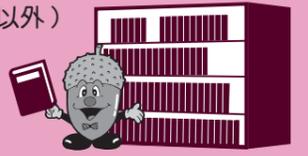
開館時間 9時30分～18時00分

休館日 火曜日および祝祭日(日・月・土以外)

住所 更別村字更別南2線96番地11

農村環境改善センター内

電話 52-3171



本ごよみ

お知らせ

◆冬休みブックウォークにチャレンジ!

村内の小・中学生を対象に、期間中10冊読破した方には記念品を贈呈します。詳しくは、各学校で配布されるチラシをご覧ください。改善センター図書室までお問い合わせください。たくさんのご参加お待ちしております!

今月の展示

- 一般書コーナー
『お掃除の本』
- 児童書コーナー
『クリスマスのえほん』
『冬休み自由研究の本』



今月の読みきかせ

12月21日(土) 11時00分～11時30分

- 『We Wish You a Merry Christmas』
(英語で読みきかせをします)
- 『ゆきうさぎのちえ』



11月2日～4日 作品展示

(農業者トレーニングセンター)

村内の子どもたちや各種サークル、愛好家のみなさんなど663名が制作した1,033点の作品が会場のアリーナいっぱいに展示。鑑賞に訪れた方は、気持ちのこもった作品を前に足を止め、見入っていました。

また、3日には茶道サークルによるお茶会も開かれ、「和」のひとつが提供されていました。



第56回更別村総合文化祭

11月23日 芸能発表会

(社会福祉センター)

開会式で村瀬泰伸作実行委員長は「村民のみなさん手づくりの催しです。みなさんと一緒に楽しみたいと思います。温かい声援をお願いします」とあいさつ。

続いて、子どもたちや村内サークルで活動するみなさんが歌や踊りなど練習を重ねてきた成果を披露し、来場した方から大きな拍手が送られていました。



新着図書案内

えほん



今月のおすすめ本

『日本の家紋と姓氏』
伊藤 みる / 著
家紋や姓氏の由来や歴史を解説する一冊。約300種類の紋と120の姓氏を掲載。

ガラスのなかのくじら	リチャード・ジョーンズ
かぜのひ	(サム・アッシャー)
おなじそのら	(ブリッタ・ステューデン)
しずかにあみもの	(ベラ・プロスコール)
あつたまががえり	(柏原佳世子)
100のまつま	(石川えりこ)
としやぶり	(おーなり 由子)
かみけり	(石川えりこ)
ふねのとしよかん	(いしい ことむ)

児童文学・学習書ほか

文学・一般書

あのとぎ、そこのきみがいた	(さごま まゆみ)
アライの口のなぞ	(山本省三)
ぼくのわがまま宣言	(今井 恭子)
世界を変えた100の科学者	(アンドレア・ダーウィンからノーキングまで)
ミルス 他	(ミルス 他)
父と私の桜尾	(今村 夏子)
夕陽に赤い町中華	(北尾 トロ)
恨みっこなしの老後	(橋田壽賀子)
モノコとうさぎ	(大島真寿美)
ワンナイト	(大島真寿美)
あひる	(今村 夏子)
人生は美しいことだけ憶えていられない	(佐藤 愛子)
一〇五歳、死ねないのも困るのよ	(篠田 桃紅)
読む寿司	(河原 一久)
オイシイ話108ネタ	(河原 一久)
おにぎりの文化史	(横浜市歴史博物館)
おにぎりはじめて物語	(横浜市歴史博物館)
雪かき地域で育つ	(上村 靖司)
南海トラフ地震(秋山 充良 他)	(網本 光悦)
イチから知りたい家紋と名字	(網本 光悦)
市場界隈 那覇市第一	(橋本 倫史)
牧志市場界隈の人々	(橋本 倫史)

更別農業高校 ニュース

見学旅行を終えて

生活科学科2年 菅原早久良
私たち2学年は、10月29日から11月1日までの3泊4日で奈良・京都・大阪に行きました。見学旅行で思い出に残っているのは、最終日に行った大阪の新世界です。念願の串カツを食べられて本当に幸せでした。ほかにも奈良公園に行き、シカに触れ合うことができたり、自主研修では映画村という場所に行き、昔ながらの景色を見ることができ感動しました。



農業クラブ全国大会に参加して

農業科1年 氏家友太郎
10月23日、24日に南東北で農業クラブ全国大会が開催されました。私は1年生ながら先生方や先輩のおかげで、初めて全国大会という大きな舞台に立ち、さまざまな体験をさせていただきました。残念ながら、入賞とまではいかず皆様の期待に届えられない結果となってしまいました。しかし、改めて全国大会の厳しさを知り、全国大会の壁というものが1年生のうちには体験することができたことは本当に良かったと思っています。来年はこの経験を生かし、さらに鍛錬を積み重ね、再び全国大会に参加し、全国の壁を越えていきます。



無人のトラクターで 畑を耕すテストを実施

11月19日、大学教授や研究者、JAなどで構成される「更別村スマート産業イノベーション協議会」が、ふるさと館で近未来技術等社会実装事業の公開実証テストを行い、多くの農業関係者が訪れました。

テストでは、畑のデータを取得した無人のロボットトラクターが、後部に取り付けられたプラウで畑を掘り起こし、畑の端で自動で旋回するとともにプラウを反転させて耕す作業を継続する様子を実演。

テストを見守った村内で農業を営む方は「農作業の省力化に役立つと思います」と話していました。



ねりんピック パークゴルフ競技 赤津寛一郎さんが出場

11月9日から12日まで和歌山県で開催されたねりんピック紀の国わかやま2019(第32回全国健康福祉祭和歌山大会)の北海道選手団として、赤津寛一郎さん(本町)がパークゴルフ競技に出場しました。

この大会は、スポーツや文化活動など多彩なイベントを通じて60歳以上のみなさんの交流の輪を全国に広げようと、昭和63年から全国各地で毎年開催されています。

赤津さんは「選手団の一員として参加した開会式の行進や式典のパフォーマンスの展開に感激しました。競技では、北海道のパークゴルフ場とは異なる芝に苦戦し、悔しさが残っているので、機会があればまた出場したいです」と出場のご感想を話してくれました。



letter from Takeshi

村長室 だより

NO.47

多くの意見・要望を村政に!



池上彰さんの質問に更別生が的確に回答!

10月24日、道新ホール(札幌市)で開催された「全国公民館連合会研究会」に出席しました。

1日目は、池上彰さんの「北海道公民館運動の歴史と民主主義」と題した特別講演があり、全国各地で戦後間もなく始まった移動公民館の事例などが紹介され、住民自らが主体となったまちづくりの先駆的な取り組みについて、興味深くお話を伺いました。

続いてシンポジウムが行われ、「公民館は北海道の地方創生を果たせるか?」をテーマに熱い議論が交わされました。特に今年、道内各地12校の高校生も参加し、2日目の分科会を含めて活発な意見が出され、大人に交じってワークショップでのリーダーとして活躍しました。本村からも更別農業高校の1年生2名が参加。池上さんから高校での活動について質問を受け、村内施設での世代を超えた支えあいの取り組みの様子や村のイベントへの積極的な参加、特産品の開発、保・幼・小・中で

~子どもからお年寄りまで
笑顔と笑い声があふれ、
一人ひとりが輝く村~

の交流活動の様子を具体的に発表し、多くの参加者から賞賛を受けました。「さすが、本村自慢の更別生!!」と感服しました。 昨今、総務省や内閣府、文科省は、地方創生には高校生の発想やまちづくりへの積極的な参加が大きな鍵になると強調しています。そういった意味では、更別農業高校が本村に無くてはならない重要なパートナーとして、これからも連携を強固にしていきたいと考えています。大会参加、本当にご苦労様でした。ありがとうございました。

北海道創生プラットフォーム事業東京連絡会議で提言

10月29日、北海道東京事務所(東京都)で開かれた「北海道創生プラットフォーム事業東京連絡会議」に参加しました。会議では、日本経済同友会の岡野常務理事をはじめ総勢21名を前に、首都圏企業と更別村のマッチングによる「日本一から世界一の農業のまち・更別村プロジェクト」のさまざまな提案を行いました。経済同友会の方々からは、「非常にしっかりと提案で、是非、企業などとのマッチングに取り組んでいきましょう。」と心強い言葉をいただきました。

公共施設などの年末年始業務予定

⇒ 休み

	12月		1月				
	30(月)	31(火)	1(水)	2(木)	3(金)	4(土)	5(日)
役場	○						
改善センター	○					○	○
柔剣道場	○					○	○
トレーニングセンター	○					○	○
改善センター図書室							
健康増進室	○					○	○
福祉の里温泉	○					○	○
国保診療所	午後休						
歯科診療所							
ふるさと館	○						
リサイクルセンター						○	○
ごみ収集	市街地区						
	農村地区						
し尿汲み取り(水曜日)	年内最終回は25日				年明け初回は8日		

※国保診療所では、急な病気や怪我のときは診察します。お電話でお問い合わせください(☎52-2301)。

※くりりんセンター(帯広市)でのごみの受け入れは、年末は12月31日の12時00分まで、年始は1月3日の9時00分からです(12月31日の12時00分から1月2日まで休館)。なお、年末年始は大変混雑するため、計画的にごみ収集日にお出しすることをおすすめします。



高野たかの

桔平きつぺい
くん

平成30年12月18日生
更南区

高野家の長男、桔平です。
動物大好き、お歌大好きのやんちゃな男の子です。
これからモリモリ食べてたくさん遊んで、元気に成長してね！

篤人・愛



佐藤さとう

大志たいし
くん

平成30年12月23日生
更別区

我が家の次男、大志です。
お兄ちゃんにもみくちゃんにされて、たくましく成長しています。兄弟仲良くね。

樹彦・知美



西川にしがわ

陽翔はると
くん

平成30年12月20日生
平和区

西川家の長男、陽翔です。
ニコニコ笑顔で、だっこをしてもらうのが大好き！
これからも、元気に大きく成長してね！

裕貴・美香

戸籍の窓口

誕生おめでとう

こ だま たい し くん (曙 町) 和宗・宏恵
見 玉 泰 志 ちゃん
池 田 梨 真 ちゃん (緑 町) 裕太・友美
い だ ま 梨 真 ちゃん
宮 井 琴 都 ちゃん (曙 町) 仁志・さなえ

お悔み申し上げます

齊 藤 テ ル さん (上更別南区) 91 歳
今 野 フ ジ エ さん (更 南 区) 91 歳
佐 藤 武 雄 さん (協 和 区) 91 歳
安 村 定 治 さん (平 和 区) 89 歳

地域安全ニュース

■更別村の交通死亡事故死ゼロ記録

522日(11月30日現在)

■地域安全運動のお知らせ

飲酒運転は重大な犯罪です。飲酒が予想される場所へは公共交通機関を利用するなどの取り組みを実践し、「飲酒運転をしない、させない、許さない」を徹底しましょう。

また、周りのみなさんも運転者が飲酒することのないよう注意しましょう。

人の動き

2019年11月1日現在

※()内の数字は前月比



総人口
3,166人
(-7人)



男性
1,556人
(-9人)



女性
1,610人
(+2人)



世帯数
1,331世帯
(±0世帯)